

令和2年10月15日

保護者 各位

上市町教育委員会

私たちの感染防止対策は世界でも（Ⅱ-第13報）

今月より、海外との経済界での人の交流が限定的ながら再開され、海外からの人の流れや海外への人の交流が始まることになりました。

こうした時に、一旦治まりかけていた欧米では、再び感染の拡大が懸念され始めています。加えて、WHOが最新の推計を発表し、世界の人口の約10%が感染した可能性があるとの報道もあります。

また、アメリカでは、CDC（米国疾病対策予防センター）が新型コロナウイルスの感染経路に関する指針の改訂を行い、「6フィート（約1.8m）以上離れていても空気感染する可能性が一部にあること。」を認めました。また、「そうした状況では、換気の悪い密室空間で感染が発生しており、歌や運動など呼吸が増える活動を伴うことが多かった。そうした環境や活動がウイルスを運ぶ粒子の蓄積する原因になった可能性がある。」と指摘しています。

もちろん、「感染の多くは、ウイルス保持者との密接な接触を通じた感染の方がはるかに一般的だ。」とも強調しています。

また、新たな指針では、無症状の人からの感染についても「感染しているが症状がない人もウイルスを他人に感染させ得る」とのことであり、CDCはウイルスから身を守る方法として、他の人との身体的な距離を確保すること、マスクの着用、こまめな手洗いなどをすることを勧告しています。

このことは、これまで、日本で勧められてきている対策の継続こそが感染防止の対策の基本であることが明らかになったように思います。これからも、感染の拡大を防ぐ基本に立ち帰り徹底を図ることが肝要と考えます。